



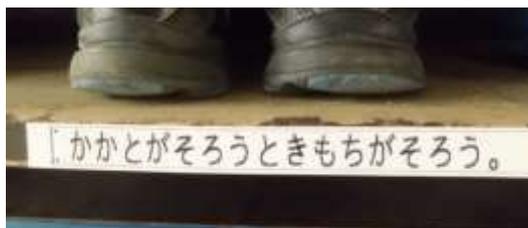
整理整頓 続いています。

気持ちのよい昇降口！

「かかとがそろうときもちがそろう」今年度4月当初に、昇降口の下駄箱にこの言葉を貼りました。すると、子どもたちは踵（かかと）を意識するようになりました。

朝、昇降口で子どもたちを迎えていると、とりわけ3年生は、踵が下駄箱の板端に揃えるとより美しく整うことを

学び、毎日、踵と板を手で揃えてから、2階教室に上がっていきます。それを伝えると1年生も2年生もまねてその行為が広がっていきました。時々友達のを直してくれる姿も見られます。



← 3年生 ↑ 2年生 1年生 →

小さなことでも気持ち・心かけることができるようになると、生活全体に少しずつ気づきが広がり、整理整頓等の基本的な生活習慣や、周囲へのやさしさや思いやりにつながっていきます。

今朝、昇降口を掃いていると「僕も手伝うよ」といって昇降口の戸のレールの砂を小箒で掃きとってくれた6年生の姿もありました。また、業間で置き忘れた1年生の運動着を届けてくれた2年生の姿もありました。嬉しい姿です。子どもたちに「気づき考え実行する」本校で育てたい態度が育まれていることを感じました。



<レールも美しく>

○今年もお世話になります。朝の読み聞かせ 中村由紀先生



福島市教育委員会教育研修課の「スクールアシスタント事業」を活用して、今年度も中村先生に読み聞かせのボランティアをお願いしています。

今朝は、2年生に紙芝居と拡大絵本を用いて楽しいお話を2話聞かせてくださいました。中村先生の温かな声に子どもたちも聞き入っていました。